

Mランド丹波ささ山校 ニュース Vol. 8

平成19年9月1日発行 篠山自動車教習所 兵庫県篠山市池上569 発行責任者 井 隆 正 義



ソウルメイトを確認し合う挨拶です。

■ MランドのMはメンタル(心)のM。――Mランドでは、ゲストの心をキラキラ輝かせることを考え、さまざまな取り組みを行なっています。

今、Mランドでは、ソウルメイント(魂の友)の思いを込めて教習の開始前と終了時に新しいスタイルの挨拶を行なっています。従来の形と言葉だけの挨拶をこえて「ふれあい」を通してお互に近づき、信頼を深め合う「握手をしてアームハグ」というスタイルの挨拶です。

Mランド丹波さき山校
ウォッチング

教習中だけでなく、免許取得後も讃め、励まし、叱る存在であるソウルメイトとして私たちはインストラクターが名乗りを上げたのです。

がら互いに啓発をし、この丹波地域から二輪車の事故を無くすことを第一の目的にしています。そのための技量アップ、仲間との交流、更には二輪を活かしての社会貢献活動への展開も視

参加者はインストラターを含め十五名、福井県小浜市までの約二八〇キロの行程、途中雨に見舞われながらもみな元気にして走破されました。

■七月二十二日(日)、Mラングド
ささ山の二輪車卒業生に呼びか
けて初のツーリングを実施しま
した。

バイクツーリング開催!

■七月二十二日(日)、Mランド

に、私たちのことを「先生」と呼ばないでください。とあるのも、お互いのことを本当に心から思える友として、永く魂を磨きたい。という関わりを望むからです。

て、今、運転しているのはあなたではない、それは私が運転して

野にいれたクラブ結成として、今
回が第一回目の企画でした。

なっています。
色による見え方の違い、げん

組織變更



第1回参加メンバーそろっての記念写真

クラブメンバー募集
丹波地図で右の題写にて
賛同いただけの方
ミーハー(半野)まで

参加者の「からは早くも次のプランが相談されるなど楽みなクラブになりそうです。

感 激 発 現 象 距 離 感 の 違 い 等
を 映 像 や 座 学 だ け で な く 、 実 際 に 体 感 し 、 事 故 防 止 に 役 立 て て もら お う と い う も の で す。

井本徹燮課長誕生一



地球をきれいにし隊？！隊長

七月二十八日付で愛課長を
拝命しました。ゲストに生きる
勇気と希望を与える教習
所として、スタッフと共にゲスト
を巻き込み、共創の精神でやつて
まいります。

今のところ参加者は、夜遅くなるので、合宿の方がほとんどですが、通学の方、一般の方の参 加も受け付けます。

Mランドのキーワードである「愛(やわらぎ)」。

A person is shown from the waist up, wearing a bright yellow reflective safety vest over a dark long-sleeved shirt. Their arms are raised straight out to the sides, and their hands are clenched into tight fists. The reflective stripes on the vest are clearly visible against a dark, possibly nighttime background. This image serves as a visual guide for how to properly wear a safety vest for maximum visibility.

あれは何？！反射材の効果は明らか！

位田 隆久先生講演



熱弁をふるわれる位田先生

■七月十二日、西宮市在住で元報徳学園中高等学校校長、現ライフハーモニー教育研究所代表の位田（いんでん）先生にご講演いたしました。

今世相から私たちほどのように生きるべきか、ユーモアたっぷりに川柳を織り交ぜながら、楽しく、そして興味深く拝聴させていただきました。

印象に残ったフレーズとして、三つの目というお話をありました。「天（神仏）の目、他人（周囲）の目、そして自分の目（自分を見ているもうひとりの自分）」サード・アイ）という三つの目を私たち現代人は失い、意識しなくなってしまっている。」というお話しに思わず姿勢を正さずにはいられませんでした。

そして私たちが気をつけおかなければならぬことは、戦争を美化したり、多くの犠牲や慈悲に生かされていることが理解できない自己中心的な考え方の蔓延です。

Mランドロビーにあるチャリティボックスには、ボランティアで手にしたMポイン

■八月十五日は終戦記念日です。今年で六十二年にあります。

この教習所で戦争当時を知る者は、小河社長のほかアルバイトで来ててくれる方が数名で、あとは皆戦争を知らない世代です。

歴史の教科書や学校では教えてえない歴史だとか、はたまた真実の歴史などと出版物は多数、正義は勝者にあり、歴史は為政者によってつくられるというようなことがあります。が、後人は何がなんだかわからない。といった感覚でしようか。

ともあれ、過去に日本が公に外交関係を結んだのは、一九五二年、第二次世界大戦後のこと。サンフランシスコ講和条約締結後、世界で一番速く正式に日本と外交関係を結んだのもスリランカでした。

日本とスリランカの歴史は古く、紀元前一五〇年（二〇〇）年にまでさかのぼり、仏教が伝わったのはスリランカでした。

日本に友情の手を差し伸べま

ります。今日は、この人類の戦争の歴史に終止符を打ち、新しい明日へ向かって新たなページが開かれました。日本人の人々と私たちと一緒に歩むことを信じています。

この演説が、厳しい立場にあつた日本を国際復帰へと導く大きな力になつたことは言うまでありません。

普段は、なかなか突っ込んだ話しあれど、社員同士の関係を構築するのにも絶好の機会です。しかも滞在生と同じ食事をし、同じ宿泊施設に泊まるというこ

とで、平和と繁栄の中で人間の尊厳と喜びを持って生き、共に卒業された方には、懐かしく思い出していくだけで、今一度安全運転と楽しい人生への取り組みを確認していただこと、そして、関係の皆様には、私どもが使命に對しまじめに取り組んでいるかの公開の場として」を基本に編集しています。

教習所に免許取得で入所されるのは、多くの方は一生に一度のことかもしれません。いずれの教習所もカリキュラムや卒業の効果は全国共通ですが、取り組みや方針にはそれぞれ違いがあり、特徴があります。

皆様から信頼していただける教習所として、業務に励み、これをまたニュースにして伝えてまいりたいと思います。（文）

終戦記念日に思う

ト、Mマネーが入れられていました。そこに記されている「スリランカと日本の関わり」の紹介文を見て、ご自分が数名で、あとは皆戦争を知らない世代です。

『何故アジアの諸国民は、日本は自由であるべきだと切望するのか。それは我々の年にわたる係わり合いがある故であり、アジア諸国民が日本に対しても持っていた高い尊敬の故です。

（中略）
ここを訪れる途中日本を訪問しましたが、人々の中に、それが息づいているのを感じました。我々は日本人に機会を与えてくださいません。私たちには日本に友情の手を差し伸べます。今日は、この人類の戦争の歴史に終止符を打ち、新しい明日へ向かって新たなページが開かれました。日本人の人々と私たちと一緒に歩むことを信じています。

普段は、なかなか突っ込んだ話しあれど、社員同士の関係を構築するのにも絶好の機会です。しかも滞在生と同じ食事をし、同じ宿泊施設に泊まるというこ

とで、平和と繁栄の中で人間の尊厳と喜びを持って生き、共に卒業された方には、懐かしく思い出していくだけで、今一度安全運転と楽しい人生への取り組みを確認していただこと、そして、関係の皆様には、私どもが使命に對しまじめに取り組んでいるかの公開の場として」を基本に編集しています。

教習所に免許取得で入所されるのは、多くの方は一生に一度のことかもしれません。いずれの教習所もカリキュラムや卒業の効果は全国共通ですが、取り組みや方針にはそれぞれ違いがあり、特徴があります。

皆様から信頼していただける教習所として、業務に励み、これをまたニュースにして伝えてまいりたいと思

研修会開催

■七月三日～四日、五日～六日、十一日～十二日、社員が三班に分かれて宿泊研修を行ないました。

討議するテーマがそれぞれの班に与えられ、ゆっくり時間をかけて話し合い、結論を全体への取り組み事項として提案します。

普段は、なかなか突っ込んだ話しあれど、社員同士の関係を構築するのにも絶好の機会です。しかも滞在生と同じ食事をし、同じ宿泊施設に泊まるというこ

とで、平和と繁栄の中で人間の尊厳と喜びを持って生き、共に卒業された方には、懐かしく思い出していくだけで、今一度安全運転と楽しい人生への取り組みを確認していただこと、そして、関係の皆様には、私どもが使命に對しまじめに取り組んでいるかの公開の場として」を基本に編集しています。

教習所に免許取得で入所されるのは、多くの方は一生に一度のことかもしれません。いずれの教習所もカリキュラムや卒業の効果は全国共通ですが、取り組みや方針にはそれぞれ違いがあり、特徴があります。

皆様から信頼していただける教習所として、業務に励み、これをまたニュースにして伝えてまいりたいと思

編集後記

■Mランドささ山校ニュースの発行を始めて丸一年が経ちました。ご笑覧いただきありがとうございます。

このニュースは、「当教習所の実際の様子を紹介し、これから入所をお考えの方には、どんな教習所なのかを参考資料として、また卒業された方には、懐かしく思い出していくだけで、今一度安全運転と楽しい人生への取り組みを確認していただこと、そして、関係の皆様には、私どもが使命に對しまじめに取り組んでいるかの公開の場として」を

基本に編集しています。

教習所に免許取得で入所されるのは、多くの方は一生に一度のことかもしれません。いずれの教習所もカリキュラムや卒業の効果は全国共通ですが、取り組みや方針にはそれぞれ違いがあり、特徴があります。

皆様から信頼していただける教習所として、業務に励み、これをまたニュースにして伝えてまいりたいと思



いろいろな意見がでるほど面白く、場は盛り上がります。